

銚子電気鉄道 安全報告書

(この報告書は、鉄道事業法に基づいて、公表が義務づけられています。)

安全に関する基本方針

当社では、安全第一の意識を持って事業活動を行える体制整備に努めるとともに、鉄道事業の基本的使命ある『輸送の安全確保』に、全社員で取り組みます。

目 標

事故による乗客の死傷者ゼロを目指し、輸送障害の削除に努め安全・確実な鉄道輸送を目指します。

重点実施施策

- 基本動作の励行
- 事故防止活動の実施
- 安全輸送・安全作業に対する意識の高揚



安全管理体制

当社が規定する安全管理規程など規則類に基づき組織体制を整え、安全統括管理者を筆頭に各職場での安全管理に努めております。

平成18年度の当社運転事故・輸送障害発生状況

衝突・脱線・踏切事故などの列車運転事故	0件
設備・車両等の故障による輸送障害(列車が30分以上遅れたもの)	1件
* レールの亀裂処置による運休	
強風・大雨等による輸送障害(列車が30分以上遅れたもの)	0件

保安監査と鉄道事業の業務改善命令

平成18年10月、関東運輸局による保安監査が実施されました。保安監査の結果に基づき、鉄道事業の安全管理体制の見直し 鉄道施設・設備の安全総点検の実施と改善について、鉄道事業の業務改善命令が発令されました。各命令内容についての主な改善は次のとおりです。

- 鉄道事業の安全管理体制の見直し
- ・鉄道管理者の兼務を解き、鉄道事業専従管理とした。
- ・教育計画の作成とメニュー化を図った。
- ・鉄道係員の定員の充足を図るため、欠員の補充募集を行った。

- 鉄道施設・設備の安全総点検の実施と改善
- ・枕木 1553 本に腐食・沈下・折損が確認された。
- 3 月末までに 1553 本を交換した。



・踏切道の警報灯、クロスマーク、スピーカー等が錆などによる腐食で視認性を著しく悪化していた。

3月末までに不適切箇所の部品の交換をした。

・要員数や設備の不足で適正な検査計画が実施できていない。

年間スケジュール化と専門業者への外注により対応することとした。



安全緊急評価対策

当社では安全性緊急評価に基づき、軌道の安定を図るための硬質化工事及び車両の代替え更新について、保全計画を作成しておりましたが、この確定ができずにおりました。しかし、前の業務改善命令において安全性緊急評価と同様事象の指摘もあり、総点検の結果から列車運行の安全確保を図るための緊急対策として腐食・沈下・折損枕木の交換を行いました。

車両の代替え更新については、変電所容量との関係から、当社に適した車両を探しているところであり、平成20年度までに2両、その後21年度以降についても毎年1両の更新を行い、22年度までに4両の運用車両の確保を行う計画です。

工事については、列車運行中の安全確保を行うため、主に夜間作業を行っております。沿線の皆様にはご迷惑となる場合もございますが、ご理解ご協力をお願いします。

安全対策実施状況

当社では、日常の安全確保を目的として、乗務員の添乗指導及び駅の巡回指導を行っております。

乗務員については、特にお客様の生命を預かる重要な職務に就いていることから、心身状態や酒気の有無など乗務に支障がないことを出勤時の点呼で確認しております。

平成18年度 安全対策実施状況

- ・全線腐食等枕木交換工事
- ・踏切道の視認性確保のための踏切保安装置の交換工事
- ・デハ1001、デハ701、デハ801各車両の定期検査工事

お客様とのコミュニケーション

お客様から当社へのご意見・感想等に対しては観音駅・犬吠駅・外川駅にフリーノートを設置、また、本社でも電話にて営業時間内で随時お伺いいたしております。

千葉県銚子市新生町2-297

銚子電気鉄道株式会社

TEL 0479-22-0316

FAX 0479-25-2865

<http://www.choshi-dentetsu.jp>